

〔古今和歌集東二十〕みちのくうた

みさぶらひみかさと申せ宮ぎの、木の下露は雨にまされり

〔教訓古今道えるべ〕上みれば及ばぬことのおほかりきかさきてくらせおのが心に
またみればわれにまさりしひともなし笠とりてみよ空の高さを